



1年に一度は 人間ドックを受診しませんか？

—新たなコース設定で検査項目が充実—

「自分の体に悪いところがないか。けれど病気になるのは早く見つけてほしい」とこんな不安をもっている方は多いのではないのでしょうか？人間ドックで病気を早期に見つけることが大切です。

市立病院では人間ドックをより充実させ、利用しやすい内容にするため、検査項目や検査の組み合わせを見直し、平成23年4月から新たなコース設定で実施します。生活習慣病やがんを小さな芽のうちに発見・治療し、病気の悪化や合併症の発症を予防するために、年に一度の人間ドックを受診をおすすめします。

人間ドックのご案内（平成23年4月以降）

■検査項目・料金・実施日

※人間ドックの基本コースでは胃透視（バリウム）検査と内視鏡（胃カメラ）検査のどちらかを選択できます。

※人間ドックの精密コースは40歳以上の方にお勧めするコースです。

※実施日は祝日を除きます。

	人間ドック					脳ドック
	基本コース		精密コース			
	胃透視	内視鏡	脳コース	肺コース	脳・肺コース	
料 金	43,560円	46,310円	76,480円	71,970円	87,190円	36,820円
実 施 日	火・金曜日					水・木曜日
身 体 計 測	○	○	○	○	○	
眼 科 検 査	○	○	○	○	○	
聴 力 検 査	○	○	○	○	○	
肺 機 能 検 査	○	○	○	○	○	
心 電 図 検 査	○	○	○	○	○	○
腹 部 エ コ ー 検 査	○	○	○	○	○	
尿 検 査	○	○	○	○	○	
便 潜 血 検 査	○	○	○	○	○	
血 液 検 査	○	○	○	○	○	○
胸 部 ・ 腹 部 X 線 検 査	○	○	○	○	○	
胃 部 X 線 (バリウム) 検 査	○					
胃 部 内 視 鏡 検 査		○	○	○	○	
脳 MRI・MRA 検 査			○		○	○
肺 CT 検 査				○	○	
内 臓 脂 肪 検 査				○	○	
骨 塩 検 査			○	○	○	
血 液 腫 瘍 マ ー カ ー (※)			○	○	○	○

(※) 血液腫瘍マーカーは男性はシフラ・CEA・PSA、女性はシフラ・CEA・CA125の検査を行います。

■オプション検査

オプション検査のみの受診は受け付けておりません。人間ドックのいずれかのコースに追加して受診できます（脳ドックには追加できません）。追加料金は次のとおりです。当日のお申し込みはできませんので、ご希望の方は予約時に必ずお申し込みください。

オプション	追加料金	検 査 項 目
女性オプション	12,780円	子宮頸部細胞診、経膈エコー、乳腺エコー、マンモグラフィ
血液腫瘍マーカー ※基本コースにのみ追加可	4,560円	血液腫瘍マーカー (男性：シフラ・CEA・PSA) (女性：シフラ・CEA・CA125)

脳・肺のコースを新設

市立病院の人間ドックはこれまでの「基本」「脳」「精密」の3コースから、「基本」「精密」の2つのコースにしました。精密コースでは、脳MRI・MRAが追加された「脳コース」、胸部CTと内臓脂肪検査が追加された「肺コース」、両者を含んだ「脳・肺コース」から利用いただく方の目的に応じて選択できるようにしました。また、脳についてのみ検査を受けたいというご要望もあることから、「脳ドック」についてもこれまで通り選ぶことができます。

特に40歳以上で一度も人間ドックを受診したことがない方には、加齢とともに増加する脳疾患、呼吸器疾患について検査する「脳コース」「肺コース」の受診をおすすめします。

脳の検査

脳梗塞やくも膜下出血などの脳の病気が、自覚症状がなくてもひそかに進行している場合があります。発症してしまうと、その後の生活に非常に大きな影響を及ぼす場合があります。

脳MRI・MRA検査では磁力線を利用して脳の状態を調べます。MRIでは脳梗塞や脳腫瘍などの有無を、MRAでは脳動脈瘤などの血管の病気の有無を調べます。

肺の検査

肺CT検査ではX線を利用して肺の状態を調べます。肺腫瘍や肺炎（タバコ肺）、石綿関連の病気などの有無を調べることが出来ます。心臓（冠動脈）や大動脈の疾患が判明すること

○申込方法

- ・人間ドック・脳ドックの受診はすべて予約制です。
- ・毎月1日から、電話にて3か月前（その月の月末まで）の予約を開始します。電話受付は午後1時から4時までです。
- ※1日が休診日の場合は、翌診療日に予約を開始します。
- ※受付開始日は電話のみ予約可能です。受付開始翌日から窓口での申し込み（午後1時から4時まで）も受け付けます。

ご予約 市立病院健康管理科 ☎946-2218

発症する前に 人間ドックで早期発見を

市立病院
健康管理科医長 大澤 真

元気だったのに、ある日突然倒れた…。ちらほら聞く話ではないでしょうか？

交通事故やインフルエンザはまさしく「元気だったのに、ある日突然」降りかかるものです。しかし、「症状がない」にもかかわらず実は病気が潜んでいた、ということもよく

あります。

糖尿病や高血圧などのいわゆる生活習慣病はそれ自体では症状がなく、かなり進行して重症化してから、もしくは心筋梗塞や脳出血といった合併症が起きてからでないといふ状況が乏しい疾患です。がんも年余にわたって進行して症状が出るケースが多いです。

しかし、これらの疾患も早期に発見して早期に治療すれば、合併症を予防でき、治療も不可能ではありません。人間ドックなら通常の健診ではカバーできない疾患でも発見できる可能性がありますし、専門の科を紹介することもできます。これまで受診してない方にもぜひ人間ドックを受診していただきたいものです。

があります。

診療のCTよりもX線の量が少なくなっており、喫煙本数あるいは年数の多い方には受けていただきたい検査です。

同時に内臓脂肪の測定も行っています。